

# 大安寺報

曹洞宗 圓祥山大安寺 住職:長岡俊應

〒039-4401 青森県むつ市大畑町本町80番地  
Tel 0175-34-2926 Fax 0175-34-6426  
E-mail info@daijanji.jp

名句・名言に学ぶ

喜納昌吉 (歌手)

泣きなさい 笑いなさい  
いつの日か いつの日か  
花を咲かそうよ

東日本大震災から三年が経過しました。今もなお多くの方々が不自由な暮らしを強いられ、また、原発事故による被害が大きかった福島県では、故郷に一体いつになったら戻ることができるのか、その目途が全く立たない方が数多くいらっしゃいます。一日も早い、物心両面での復興をあらためて祈念いたします。

さて、当地でも、遅い春がいよいよやって参ります。冬の厳しい寒さを乗り越えた暁に見る、梅や桜の花々の美しさはひとしおです。そして、その花々がいかにして開花に至るのか、その過酷な過程に想いを馳せることにより、さらに色鮮やかに目に映るのではないのでしょうか。

考えてみますと、私たちの人生もまた、苦しみや悩みが大きく、また深いほど、乗り越えた暁に訪れる感慨や気づきが多いのではないのでしょうか。菩提寺の僧侶として檀信徒の方がたと接する中で、死別の悲嘆の大きかった方が、他のために尽くす「利他の心」に目覚め、人生をよ

り深く耕されるのを目の当たりにしてきました。また、大病をされた方が、自らの人生観をガラリと転換されるのもまたそうです。

しかしながら、その渦中にある時は、出口の見えないトンネルの中にいるように、悲しくて、不安でたまらないのではないのでしょうか？けれども、明けない夜はないように、出口のないトンネルもなく、トンネルを抜けた時には、陽光のまぶしさがより一層身に沁みてわかります。

また、ともすると、つらく悲しい時は、感情をおさえようとしたり、一人で我慢しようとしたりします。どうか、そんな時は、自分の感情を抑圧せず、この歌のように、時には大いに泣き、時には大いに笑い、いつかその積み重ねが、人生の花を咲かせる



花を咲かせる  
とを信じて  
日々を送りま  
しょう。たつ  
た一度の人生  
です。共に満  
開の花を咲か  
せようではあ  
りませんか。

合掌

## 当寺の最新情報をチェック!

■大安寺ホームページ

<http://www.daijanji.jp>

■大安寺携帯サイト

<http://keitai.daijanji.jp>

twitter

@daijanji2010

※行事予定などをお知らせします。

facebook

<http://www.facebook.com/daijanji>

## 仏事

## Q & A

第一千一回

Q. 「法事のお供物(あげもの)」について教えてください」

A. 以下を目安に、お供物をお持ちください。(出来る限り前日まで)

①果物やお菓子、飲み物などを少々ご用意ください。

②お花(一对)やだんご(砂糖だんご/一对)は任意です。

※お供物は、宗和(そうわ)四脚の膳)に載せて須弥壇上にお供えいたします。

※大切なのは施主のご供養のお気持ち。以上はあくまで参考例です。

大安寺の宗旨：曹洞宗 本山：福井県永平寺・神奈川県總持寺 高祖：道元禪師 太祖：瑩山禪師  
ご本尊：釈迦牟尼仏 本尊唱名：南無釈迦牟尼仏 (なむしゃかむにぶつ)